

## 1学年 総合的な学習の時間 の取り組み

### 身近な地域について考えようー発想を広げ、地域社会とつながろうー

11月15日(水)と16日(木)には、1年生による「総合的な学習の時間」の研究授業が行われました。「発想を広げ、地域社会とつながる」ことをテーマにして実施しました。

1学期に行った校外学習での企業体験をもとに作り、役場に展示したコンセプトシートに様々な方からいただいたアドバイスを参考にして、更に発想を広げていく授業でした。16日の授業には、山梨県教育センターの指導主事の先生方が来て、授業を見ていただきました。また、この授業は「チーム担任」として、1学年の全員の先生方が一緒に授業を行いました。



「大塚人参のアイスに、ゲームやLINEスタンプの特典をつけたら売れるかな?」「花火の作り方や環境への配慮について、フライヤー(チラシ)を作って観客に配ったらどうかな?」「商品の良い所を中学生が作った動画でアピールしたらどうかな?」など様々なアイデアが出てきて、ワクワクしました。このアイデアについては canva などを使い、アイデアの実現を目指して、これからも取り組んでいく予定です。授業の様子は、山梨県の教育課程の研究委員となっている佐野先生がまとめ、山梨県の教育センターのHPに掲載されます。

これからもみなさんの「発想力」を、生かし、育てるような授業を考え、実施していきたいと思います。

### これまでの「総合的な学習の時間」実践紹介

#### ①アイデアを生み出す力を鍛えよう。



先生方によるアイデア商品のプレゼンを聞いて、グループで新商品のアイデアを出す練習をしました。

## ②校外学習で地元企業を見学



校外学習において、地元企業（マルアイ・大直・マルゴー・金長特殊製紙・近藤ニット）の見学をしました。実際に商品開発や生産の現場を見て、そこで働く人の思いや願いに触れる体験となりました。企業の皆様、快く受け入れてくださり本当にありがとうございました。

### ③コンセプトシート・Canva



コンセプトシートの作成と発表を通して自分のアイデアを形にする大切さと楽しさを学びました。市川三郷町役場にも展示させていただき、地域の方々からもたくさんの意見をいただくことができました。Canvaの使い方の学習を通して、表現の幅を広げる学習もしました。